

*****佛事の常識・非常識*****

Q:お仏壇にお参りするのとお墓参りの意味合いはどう違う? A:焦点に違いがあります。

先日、あらためてこの問いを投げかけて頂いて、大事な要素があると思ったので取り上げさせて頂きました。お仏壇を浄土真宗の伝統の中では、「お内仏(ないぶつ)」と言い習わして参りました。「内なる仏(ほとけ)」とは、私自身の人生を何が支えているのか?という意味が込められているように受け取れます。世間のお金ではなく、阿弥陀仏が人生を支えて下さっていることを象徴しているのです。ではお墓は何でしょう?浄土真宗のお墓には、南無阿弥陀仏と刻まれています。そこに亡き人の遺骨がおさめられます。つまり人が亡くなったら帰って行く場所も、阿弥陀仏の所であることが象徴されています。人が亡くなることを「西の国へ帰って行く」などと言われることです。人が亡くなって、帰る場所がないと、幽霊になってしまいます。経典には「生の依り処・死の帰する処」と阿弥陀仏のことが言い表しています。つまりお仏壇にお参りする時には、生きている私を支えて下さる依り所に焦点が置かれ、お墓参りする時は、人が亡くなった後に帰っていく所に焦点が当てられる違いがあると思います。いずれも亡き人を偲びつつ、残った私たちへの問いかけがあります。

*****ハッピープレゼントクイズ*****

クイズに答えて景品をゲットしよう!!

正解者の中から抽選で5名様にお花の苗ポッドをプレゼント。

問:過去・前世の行為の報いという意味もある言葉「果報」を使った^{かほう} 諺^{ことわざ}として正しいのは?

①果報は立って待て ②果報は寝てたら通り過ぎ ③果報は寝て待て

答えの番号と感想と、住所・氏名をハガキか fax で徳成寺まで送って下さい。



fax の受付は、朝8時~夜9時までとさせて頂きます。

〒760-0017 高松市番町 2-13-25 宛て 徳成寺ハッピープレゼントクイズの係まで

ふるってご応募下さい。毎月22日締切 当選者の発表は景品の発送に代えさせて頂きます。

先月の答え、②の五劫思惟阿弥陀仏でした。長時間考えすぎて、髪の毛が伸びちゃいました。

*****坊守の月イチブログ*****

コバエ捕獲課 主任 蛙田捕太郎

「またこんなもん買ったん?」と呆れ顔の夫。

生々しいカエルのフィギュアがどっかりと座ったコバエ獲り、とても可愛らしいのである。

殺虫剤のスプレー缶に紛れてスーパーに置いてあるので自然と目がいく、手に取る、そしてかわいいのでお買い上げ。箱の横には蛙田捕太郎さんのインタビューやら普段の様子やらがドラマティックに描かれている。480円と値段もお手頃。

- 聞き手「蛙田さん、お仕事は何をされているんですか?」
- 蛙田「大体リビングにいます。主にコバエを食べています。」
- 聞き手「辛くないですか?」
- 蛙田「座っているだけの楽な仕事です。」

なめとんか〜い! (笑) 効き目は30日間だそうです。ホントに効くかどうかはこれからのお楽しみです。



@かわら版不要の方は恐れ入りますが087-821-6348へご連絡下さい。

徳成寺ホームページ: <http://www.tokujoji.com/>